

第1回 2月 共通テスト本番レベル模試

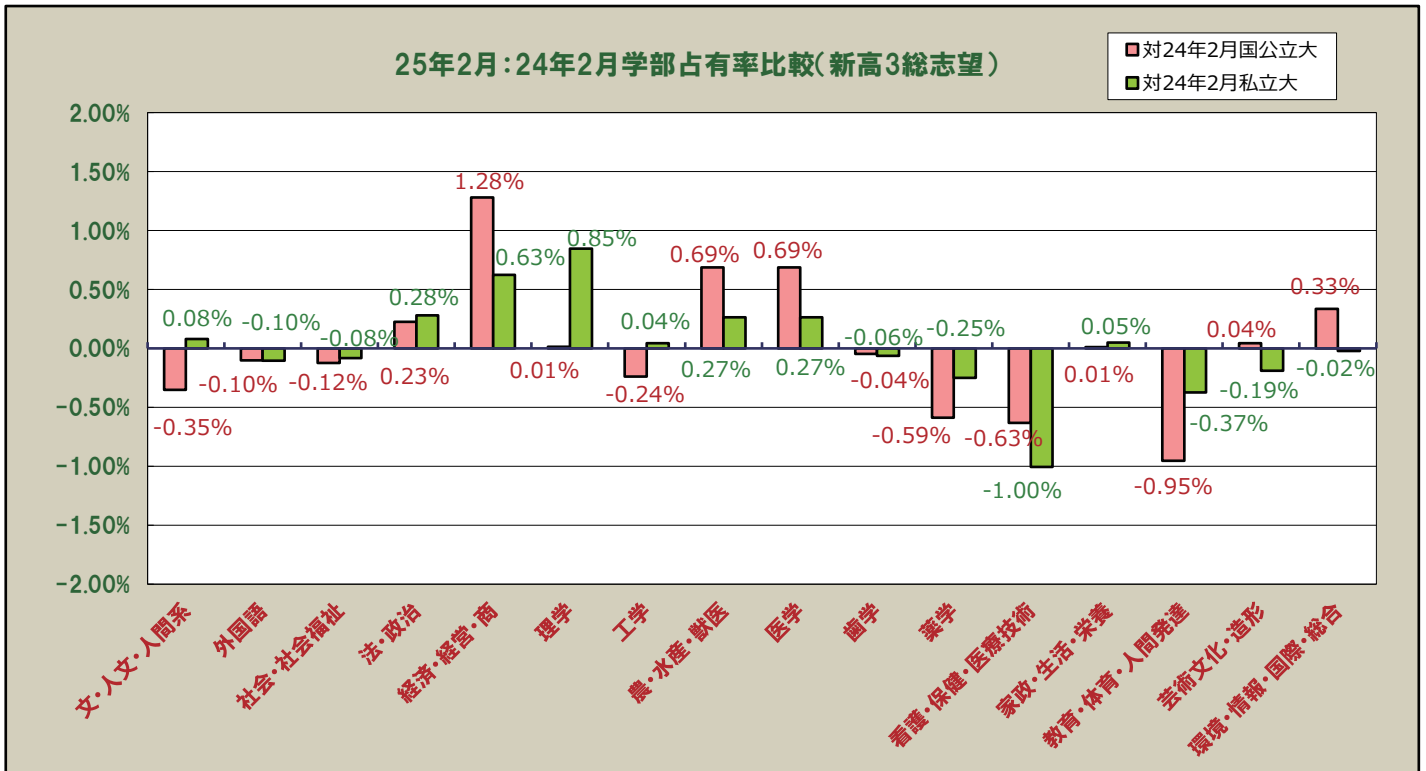
新年度を迎える前に 基礎固めをしっかりと行おう！

2月23日（日）に実施した「第1回 2月 共通テスト本番レベル模試」の新高3生の学部系統別の志望動向を、昨年同時期に同模試を受験した新高3生との志望動向と比較した。

新課程初年度の受験を終えようとしている先輩たちは昨年の今ごろ、どのような学問に興味を持ち、受験生としてのスタートを切ったのだろうか。

ライバルに差をつけるためにも、春休みを利用して基礎固めを行い、受験勉強に早期に着手しよう！

【学部系統別占有率昨年比較(設置区分別)】



■国公立大

2025年度入試では人気のあった法・政治系や環境・情報・国際・総合系は、現段階では志望者が減少している。一方で人気の収束感が見られた医学系は志望者が増加しているが、この時期は憧れ優先の志望動向となる傾向が強いことも影響していると思われる。

■私立大

理学系、工学系、環境・情報・国際・総合のうち情報系は人気が続いているが、2025年度入試では人気が回復した文系の学部系統は軒並み志望者が減少している。例年、入試動向に準じた志望動向になることが多いが、この点は異なっている。

時期的にまだ志望が決まっていない新受験生も多い時期ではあるので、今後の志望動向に注目したい。

【学部系統別指数(設置区分別)】*前年度を100とする

系統別名称	国公立指数	私立指数	総合
文・人文・人間系	91	97	93
外国語	100	83	89
社会・社会福祉	112	93	95
法・政治	92	96	93
経済・経営・商	99	105	102
理学	107	110	109
工学	108	105	107
農・水産・獣医	106	98	106
医学	107	104	109
歯学	102	76	96
薬学	97	88	93
看護・保健・医療技術	81	92	86
家政・生活・栄養	87	84	83
教育・体育・人間発達	85	86	86
芸術文化・造形	81	100	93
環境・情報・国際・総合	90	106	98
うち情報	88	115	99
うち国際	83	97	91

※このデータは、2025年と2024年の「第1回 2月 共通テスト本番レベル模試」について、大学の設置区分（国公立・私立）ごとに学部系統別の総志望者数（統一実施日受験の新高3生・第6志望まで）から算出した割合を比較したものである。